

大阪大学キャンパス訪問（7月29日(水)）

2年生40名、1年生31名の計71名で、大阪大学キャンパス訪問に行ってきました。
午前中は、吹田キャンパスを訪問し、入試課の先生より大学の概要説明を受けた後、
人間科学部の模擬講義「人間は平等か？」を受講しました。



昼食後、同キャンパスにあるレーザーエネルギー学研究センターに移動し、
世界有数の大型レーザー実験装置「激光(GEKKO) XII号」などを見学し、その後、
センターの先生からレーザー核融合の仕組みや超新星爆発等の興味深い講義を受け
ました。「激光XII」は1983年に完成し、その名の通り12本のビームを有し、完成
当時は世界一のレーザー実験装置であったそうです。



吹田キャンパスから豊中キャンパスに移動し、サイバーメディアセンターを見学した後、総合図書館および基礎工学部の見学を行いました。



基礎工学部では、超高圧実験、超伝導物理、レーザー分光 の3つの研究室に分かれて見学しました。上の写真は超伝導物理の研究室を訪問した人たちのもので、原理を説明して頂きながら、実際に液体窒素を使って低温状態を作り、実際に電気抵抗が0になるのを確かめることができました。

1日の行事を終えて、大学のスケールの大きさに驚いた生徒も多く、今後の進路選択のためにも有意義なものとなりました。